

# 産業建設常任委員会

## 平成20年度合志市一般会計 補正予算について

(企画財政課)

**問** イーエルタックス導入基幹系システム改修委託について、委託先がなぜRKKコンピュータで契約の方法が随意なのか、内容のチェックはできているのか。

**答** 業務委託については、他の自治体でも頭を痛めているところである。全ての業務をRKKコンピュータサービスが担っている現実があり、委託先が変わるのは現状では難しい。契約の形態は随意契約になる。

(市民課)

**問** 須屋支所改修事業について、近くに市民センターがある、そこへの統合は検討されたのか。改修により手狭になるが業務に支障はないのか。

**答** 市民センターへの移設も検討したが、市民センターの利用状況から見て館内のスペースや駐車場の確保など問題も多く、現支所を改修することとした。

**問** 合志市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例について

**問** 企業立地する際に緑地をどれだけ設けなさいということか。

**答** 条例によって緑地面積割合が下げられることで、工業用地の有効利用ができ、誘致・増設がしやすくなる。

## 平成20年度合志市一般会計 補正予算について

(農業委員会)

**問** 農地・水・環境保全向上対策事業の補助率及び、今後の申請があった場合の取り扱い。

**答** 補助率は、国50%、県25%、市25%。補助金の交付は23年まで保全対策事業は5年間行う。

(商工振興課)

**問** ユーパレス改修調査委託は、いつ改修内容が分かるのか。

**答** 調査は目視で分かる所の修繕で、来年度予算に間に合わせたい。

(建設課)

**問** 道路新設改良費の財源組換は、交付税処置のある地方債にしたがが有利なため行った。

**問** 公有財産購入における補正予算

(都市計画課)

## 平成19年度合志市一般会計 歳入歳出決算について

(企画財政課)

**問** 熊本都市圏鉄軌道ネットワーク強化検討調査業務についてもっと積極的に関わる必要があったのではないか。

**答** 委託費は熊本市と折半です。業務については熊本市が主体的に行った経緯はある。これからはもっと職員レベルで専門性を高めていきたい。

(総務課)

**問** 男女共同参画事業の現状と消



須屋支所

算の必要性はあるのか。

**答** 弁天山公園における用地購入は、地権者から申し出があった時点で予算計上し購入すると説明していた。

## 平成19年度合志市一般会計 歳入歳出決算について

(農業委員会)

**問** 耕作放棄地41haへの対応は。

**答** 農地パトロールを行い、農振農用地の地主に意向調査を実施して利用集積を図りたい。

(農政課)

**問** 学校給食用野菜出荷組合への補助金に対しての成果と内容は。

**答** 補助金は減ってきているが、出荷数量は多少増加している。

**意** 地産地消促進のためにも、活動支援が必要である。

(商工振興課)

**問** セミコンテクノパーク周辺緑地維持管理業務の内容は。

**答** 予算の範囲内でシルバー人材センターに随意契約で委託。以前土木業者から見積もりを取ったが3倍以上の価格差があった。

(建設課)

**問** 道路橋りょう総務費中の委託料で不要額が多い理由は。

**答** 予算は前年度実績で計上しており、19年度は新設改良の補正予算の箇所が少なかった。

防積載車及び小型ポンプの配備計画について。

**答** 男女共同参画事業においては条例に基づいて懸命に取り組んでいる。市民の意識調査の結果などを見ると、課題は多いようだ。

**問** 19年度の臨時職員の採用状況と、バナー広告については。

**答** 臨時職員は市長部局7名、教育委員会5名で非常勤職員は市長部局48名、教育委員会123名である。バナー広告については今のところ成功であると思っている。

(市民課)

**問** 窓口延長業務の昨年度における成果と今後の課題について。

**答** 現在市民課・税務課で実施している。昨年の利用件数は342件で1日平均約7名程であるが、好評であった。今後は各支所で利用できるよう検討したい。

(税務課)

**問** 軽自動車の増加について。

**答** 19年度は軽4輪の乗用車(軽トラック、バンは除く)だけで6



富山市のLRT

34台の増加となっている。

(環境衛生課)

**問** ごみ収集委託料について。

**答** 大津町、菊陽町とは元々算定の方法に違いがあり、今後は組合の課長会議等で議論をしたいと思っている。資源物回収団体補助金について限度額は40万円である。来年度からは上限については撤廃したいと思う。

## 平成19年度合志市工業用水道 事業会計決算について

**問** 工業用水道として、取水能力に余裕はあるのか。

**答** 能力的には日当たり2300㎡で、ピーク時には余裕がない。20年度は、電気設備の改造を行い緊急時に井戸の同時運転ができるように計画している。



須屋浄化センター

## 平成19年度合志市農業集落配水 特別会計歳入歳出決算について

**問** 蘇水苑、清流館の処理施設の維持管理は。

**答** 軽微な修理箇所等があった。

## 平成19年度合志市下水道事業 会計決算について

**問** 資本的支出の増額は。公的資金補償額免除繰上償還金による増額である。



サンヒマワリあいおい

## 平成19年度合志市下水道特別 会計歳入歳出決算について

**問** 不能欠損の内訳と滞納額は。

**答** 不能欠損については居所不明等で69件、19年度未納分は210万円で前年度の半分くらいである。

(市長公室)

**問** 19年度の臨時職員の採用状況と、バナー広告については。

**答** 臨時職員は市長部局7名、教育委員会5名で非常勤職員は市長部局48名、教育委員会123名である。バナー広告については今のところ成功であると思っている。

(市民課)